

CCSA

CIA受験生のための CCSA試験対策講座

Certification in Control Self-Assessment

新規
開講!

CCSA (Certification in Control Self-Assessment; 内部統制評価指導士) の魅力とその可能性

いま、企業のリスク管理体制に対する関心が高まる中、経営陣やCIAがビジネス・プロセスや内部統制を評価する手法として、CSA (Control Self-Assessment; コントロールの自己評価) に注目が集まっています。

CCSAとは、このCSAに関する知識とスキルを証明する資格であり、CIAにとっては、その専門性をさらに深めることができる有用な資格と言えます。

CIA試験Part I・IIの知識^{+α}で Wライセンスを狙おう!

CCSA試験は、CIA試験Part I・IIの知識にCSAに関する知識を補強するだけで、合格することができます。

TACメソッドによりCIA講座の教材をフルに活用し、効率的かつ効果的にWライセンスをGetしましょう!

※本講座はCIA試験Part I・IIの知識を前提としています。初學者の方は、CIA講座の本科生または単科生 (Part I・II) のご受講からご検討ください。

CCSA資格の試験制度・継続教育制度 (CPE) の概要

適格要件

CCSA資格の認定にあたっては、次の適格要件が必要となります。

(1) 教育要件、(2) 推薦、(3) 実務経験については、CIA資格保持者は不要 (※1)。(4) ファシリテーション (※2) 実施経験またはファシリテーション・トレーニング履修経験 (受験申込時または要件を満たした時点で証明書を提出 ※3)。資格認定には、7時間以上のファシリテーションの実施経験、または、14時間以上のファシリテーション・トレーニング (「リスク、コントロール、ビジネス・プロセスの評価・判断」といったカリキュラムを含む) の修了が必要です (※4)。

※1 CIA資格保持者以外の方が受験する場合は、(社)日本内部監査協会ホームページ (<http://www.iiajapan.com/>) でご確認ください。
※2 ファシリテーションとは、会議の進行や決議を効果的に促進することであり、この役割を担う者をファシリテーターといいます。
※3 IIA本部における最初の受験登録から4年以内にすべての科目に合格し、提出書類の承認を受ける必要があります。4年以内にすべての手続きが完了していない場合、科目合格は無効となり、受験費用は返却されませんので、ご注意ください。なお、受験申込書・推薦状等の出願用紙は、(社)日本内部監査協会ホームページ (<http://www.iiajapan.com/>) よりダウンロードできます。
※4 ファシリテーション・トレーニングをTACで開講する場合、その詳細につきましては、改めてご案内させていただきます。

試験概要

CCSA試験は、次の6分野から構成されます。

分野	トピックアウトライン	出題割合
ドメイン1	CSAの基本	5-10%
ドメイン2	CSAプログラムの導入	15-25%
ドメイン3	CSAプロセスの要素	15-25%
ドメイン4	ビジネス目的と組織のパフォーマンス	10-15%
ドメイン5	リスクの識別と評価	15-20%
ドメイン6	コントロールの理論と適用	20-25%

試験方式 コンピュータ・ベース・テスト (CBT)

出題形式 四択択一式

出題数 125題

試験時間 3時間15分

受験言語 日本語またはいくつかの言語

試験結果 得点は250から750ポイントのスケールドスコアに換算されます。合格ラインは600ポイント以上です。

受験手続 CIA資格と共通です。

受験費用 【新規受験料】…¥37,800 【再受験料】…¥31,920

継続教育制度 (CPE) 内部統制評価実務に従事しているCCSAの場合、2年毎に40CPE単位の取得が必要となります。なお、CPE単位を取得しなかった場合でも、試験合格の結果が取り消されることはありません。

CIA資格の試験制度・継続教育制度 (CPE) の詳細は、(社)日本内部監査協会ホームページ (<http://www.iiajapan.com/>) でご確認ください。

講師・教材・カリキュラム

講師

佐伯 政徳氏 内部統制評価指導士 (CCSA)・公認内部監査人 (CIA)・米国公認会計士 (U.S.CPA)



今、内部監査および内部統制の世界で注目されつつあるのが、ファシリテーターのスキルを身に付けたCCSAと呼ばれる資格です。従来型の伝統的な内部監査だけに頼っている、リスク・コントロールの評価において、自ずと限界があります。そこで、CSAの登場です。これは、現場当事者による自己評価であるのが特徴で、主にワークショップという問題解決型の手法が導入されます。そのとき、重要な役割を担うのが、ファシリテーターです。ファシリテーターのスキルを兼ね備えた内部監

査人は、中立的な立場で、内部監査と内部統制の専門知識に基づいて、ワークショップの参加メンバーを支援し、合意形成を図る役割を担えます。それは、企業価値に結びつくコンサルティング・スキルでもあり、内部監査の枠を超えて活用することも可能な広く有用なコミュニケーション・スキルです。もし、新しい内部監査人のバリューを探しているのならば、CCSAに答えがあるでしょう。

教材

講義レジュメ (対策問題20題収録)・講義DVD

カリキュラム

全1回 (3h)

Point 1

受講特典

(社)日本内部監査協会発行
CCSA資格認定試験
スタディガイドを
受講生全員にプレゼント!!



Point 2

CIA本科生割引

CIA講座の本科生を
お申込みの方は、
割引受講料で受講する
ことができます!!

Point 3

開講記念特典

2011年7月30日 (土)
10:00~13:00に実施される
水道橋校 (駅前校舎) の教室講義に
出席することができます!!

受講料一覧



本講座のみ
お申込の場合

入金金不要

自習室利用不可

無料体験入学不可

コース名	受講スタイル	送付開始日	コースNo.	クラスNo.	通常 (割引) 受講料	受講期限	備考
CCSA試験対策	教材販売	2011年 8/5 (金)	123-101	91	¥12,200	—	—
CCSA試験対策 (CIA本科生割引)			123-102		(¥10,000)		※

※お申込みはTAC各校受付または郵送のみ承ります。e受付・書店代理店・大学生協ではお申込みできませんので、予めご了承ください。 ※お申込み時に「①本科生での受講を証明するもの (会員証等)」と「②身分証明書」をご提示ください。なお、郵送の場合は①のコピーを同封してください (②は不要です。)。 ※他の割引制度との併用はできません。 ※通常受講料にてお申込み後、CIA本科生割引の対象である旨を申し出られましても差額の返金等に応じることはできません。 ※CIA本科生割引の内容は、予告なく変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

無料講座説明会のご案内

お気軽にご参加ください!

日時

2011年7月23日 (土) 12:00~13:00

内容

CCSAとは・CCSA試験について・TACのCCSA講座・個別相談

校舎

水道橋校 (駅前校舎)

動画チャンネル

2011年8月1日 (月) よりご視聴いただけます!
➡<http://www.tac-school.co.jp/>